

2025年3月10日

## ～QB 第二号投資事業有限責任組合（QB2 号ファンド）～ 「株式会社エキュメノポリス」への出資について

QB キャピタル及び NCB ベンチャーキャピタルが共同で運営する、QB 第二号投資事業有限責任組合（以下、「QB2 号ファンド」）は、2025 年 2 月 14 日付で、株式会社エキュメノポリス（以下、「エキュメノポリス」）へ出資を行いましたのでお知らせします。

エキュメノポリスは、早稲田大学の松山洋一主任研究員が開発した会話 AI 技術の研究成果を基に、同大学の応用言語学や教育学の知見を取り入れた、人間のように自然な会話ができる AI エージェントを開発するスタートアップです。教育や仕事の現場で AI エージェントを実装し、社会全体の創造性や生産性を向上させることで、人と AI が協調し共に成長する社会の実現を目指しています。

QB キャピタルは、当社の人文科学的な知見を組み合わせた高度な AI 技術力に加え、人員不足に悩む教育業界を中心に、労働集約的で属人性の高い業務に対する「働き方改革」の最適な手段として、AI エージェント導入の社会的意義を高く評価し、この度出資に至りました。

### 出資先企業の概要

会社名：	株式会社エキュメノポリス
所在地：	東京都新宿区西早稲田 1-22-3 早稲田大学 19-3 号館 アントレプレナーシップセンター内
代表者：	代表取締役社長 松山 洋一
設立：	2022 年 5 月 2 日
事業内容：	会話 AI エージェントプラットフォーム開発、およびそのアプリケーションの開発
URL：	<a href="https://www.equ.ai/">https://www.equ.ai/</a>

### QB2 号ファンドについて

QB2 号ファンドは、九州地域の大学を中心とした大学の研究シーズ及びシード・アーリー段階の大学発をスタートアップ投資対象とした九州地域で初の産学連携ファンドである「QB1 号ファンド」の後継として 2021 年 4 月 30 日に設立されたファンドです。1 号ファンドに引き続き大学発スタートアップの成長を支援するとともに、大学の研究成果の事業化による大学発スタートアップの創出に取り組み、成長段階まで一貫通貫でハンズオン支援することで、大学の研究成果の社会還元を促進し、地域における新産業の創出を目指します。

【お問い合わせ先】	QB キャピタル合同会社 （担当：長浜）
住所：	〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜 2 丁目 1-22 SRP センタービル 706
電話：	092-832-6200
URL：	<a href="https://qbc.co.jp">https://qbc.co.jp</a>